

団体名		社会福祉法人 武蔵野市民社会福祉協議会						
①	指標名	地域社協の育成に関する研修回数			目標値	市民社協職員 2回 地域社協運営委員 3回	実績値	市民社協職員 8回 地域社協運営委員 4回
	過去の実績	平成23年度	平成24年度	平成25年度	達成率	100.0%	達成状況	未実施・未達成 (達成)
	(単位: 回)	職員1・地域4	職員3・地域4	職員6・地域4				
	取組内容	※26年度中の目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 1. 職員 (1) 東京都社会福祉協議会主催 ①「区市町村社会福祉協議会新任職員研修」(地域担当職員2名)、②「改正 介護保険制度が社協に及ぼす影響と喫緊の社協の対応課題と今後の取組み」(1名)、③「災害ボランティアコーディネーター養成講座・運営者コース」(1名) (2) 東京都社会福祉協議会職員連絡会主催 ①「介護保険改正社協が果たすべき役割とは」(1名)、②「職場内会議を上手に進めるための事前準備を極めよう」(2名)、③「お金がないで終わらせない~社会課題解決のための資金・マンパワー調達術~」(1名)、(3) 認定NPO法人市民福祉団体全国協議会主催「市民参加による生活支援サービスの推進に向けた協議体形成支援セミナー」(1名) (4) 公益財団法人さわやか福祉財団主催「新地域支援事業における助け合い活動推進に係る研修会」(1名)への参加 2. 地域社協運営委員 (1) 地域社協会計研修、(2) 講演会「今求められている見守り支え合い活動とは」、(3) 地域社協運営委員情報交換会「あなたの地域の“見守り支え合い”は?」、(4) 地域福祉ファシリテーター養成講座 ※(2)・(3)は地域社協から有志の実行委員を募り6回の実行委員会を開催。						
	一次評価	※目標の達成状況・要因・今後の取組方針等について記入してください。 ・新規採用職員の小地域福祉活動の重要性を認識してもらうために、新任研修へ参加。その後、地域福祉に関連する外部研修へも参加させることでスキルアップを図ることができた。 ・地域社協運営委員により構成している研修実行委員会では、「見守り支え合い」をテーマとした、講演会及び情報交換会を実施し、講演会と情報交換会とを連動させることで運営委員の研修効果を高めることを行った。						
二次評価	目標達成を評価する。今後も目的に応じた研修参加により職員の力量を高めながら、地域社協に向けた研修の企画・実践等を通じて地域社協の育成・活動支援を進めること。							
②	指標名	会費収入			目標値	4,650,000円	実績値	3,899,500円
	過去の実績	平成23年度	平成24年度	平成25年度	達成率	83.9%	達成状況	未実施 (未達成) 達成
	(単位: 千円)	4,122	4,114	4,044				
	取組内容	※26年度中の目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 1. ①会員増強月間(7月)に七夕の集い(7/7)を開催し会員の増強PRを行った。②新規会員の獲得に対し地域社協会費相当額を還元した。③地域社協の総会、運営委員会、各種事業、VCMが行う講座などで入会の誘いを行った。④毎月発行の「市民社協だより」「ふれあい広報紙」やホームページを通じて会員勧誘を行った。 2. むさしのFMにおける時報CM放送(午後1時)を実施しPRを行った。職員が作詞作曲したPRジングル(曲)を武蔵野市民生児童委員協議会、武蔵野市赤十字奉仕団、地域社協代表者連絡会及びボランティアセンター武蔵野運営委員会の歌唱協力により日替わりで放送した。 3. ホームページをリニューアルし、情報提供及び事業活動報告の充実に努めた。 4. マスコットキャラクター「あいあい」誕生5周年記念企画によるPRを実施した。						
	一次評価	・市民社協を支える会員の年齢層が非常に高いため、退会者が多い。26年度新規入会は188件(個人・団体・特別賛助合計)であったが、会員数は前年比28件減であった。 ・会員メリットの拡大及び郵便振込み等による会費納付などの検討も行ったが実現には至らなかった。 ・しかし、ボランティア会員は個人(前年比65名増)団体(7団体増)登録ともに増加傾向にある。						
二次評価	対象や達成目標を明確にした広報戦略を立て、従前の手法・対象のみに捉われない積極的な働きかけを行い、市民社協の認知度向上とあわせた新規会員獲得を目指すこと。							
③	指標名	職員勤務評定制度			目標値	制度の充実	実績値	制度の充実
	過去の実績	平成23年度	平成24年度	平成25年度	達成率	100.0%	達成状況	未実施・未達成 (達成)
	(単位:)	正規職員に導入	嘱託職員に導入	人事評価シート見直し				
	取組内容	※26年度中の目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 人事評価シートを嘱託職員、主事、主任、係長に区分し、各区分ごとに求められる能力評価を5段階で評価した。						
	一次評価	※目標の達成状況・要因・今後の取組方針等について記入してください。 職員各自の「職員の業務量及び業務に関する意見・希望調査書」に基づき正規・嘱託の全職員に対し、面接を実施した。面接に当たっては、健康状態の把握と事業見直しに反映できるよう課題や改善点、業務負担等を確認した。						
二次評価	目標達成を評価する。今後も制度の効果・課題等を確認しながら、より良い制度となるよう検討を続けること。							